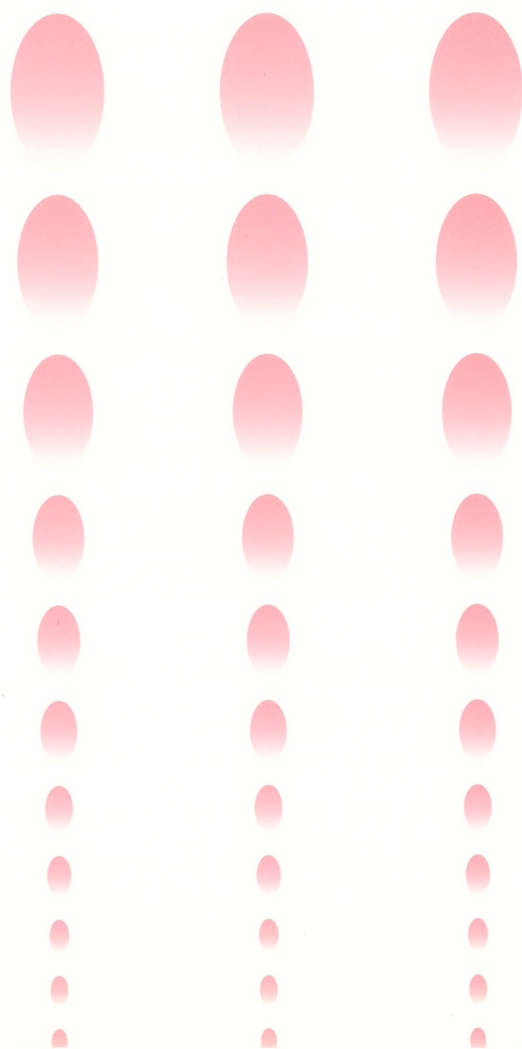


# 小さな会社のM&A

## —事業承継—



社長の「こっそり」シリーズ

経営の本

# はじめに

最近では、M&Aの市場も以前より整備されてきて、年商1～10億円程度の小さな会社であっても、十分にM&Aの対象となってきています。

特色としては、事業の「選択と集中の手段」または、「事業承継対策」として利用されていることです。

昨今ほどの業界も将来性が不透明で、小さな会社が単独で生き残っていくには、変化に対応する業務の構築整備が必要不可欠です。

そして、現状の組織や設備等だけで対応するには、多くの時間とコストが必要となり、小さな会社の経営のネックとなっています。

これは、事業承継問題についても、同様です。

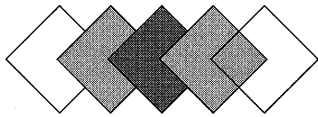
このような問題解決の手法として、M&Aは有効な選択肢です。

ただ、M&Aは売買金額が高額で、法的にも複雑で、選ぶ手法によって税金もかなり異なる事から、専門家のサポートを得て、慎重に進める必要があります。

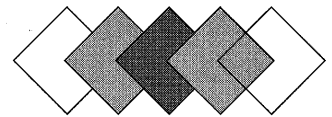
本書では、M&Aの初歩的な解説から、手続き、実務上での注意点等についてやさしく解説しています。

本書が少しでも皆様の会社経営のヒントになれば幸いです。

編 著 者



# 目 次



## I 小さな会社のM&A

- Q 1 : M&Aとは何ですか。…………… 1  
Q 2 : 中小企業もM&Aの対象になりますか。  
また、中小企業のM&Aの特色は何ですか。…………… 1  
Q 3 : 中小企業でM&Aを選ぶメリットを教えてください。…………… 3

## II M&A気になる相談

- Q 4 : 仮にM&Aで自分の会社を譲渡できたとしても、  
M&A成立後に責任を負うことがありますか。…………… 4  
Q 5 : 借入金や社長の個人保証はどうなりますか。…………… 4  
Q 6 : 退職金はもらえますか?…………… 5  
Q 7 : 従業員はそのまま仕事を続けられますか?…………… 5  
Q 8 : M&Aは誰に相談すればいいですか?…………… 6  
Q 9 : 相談の際に必要な資料は何ですか?…………… 7  
Q 10 : 売買するにはどのような会社を選んだら良いですか?…………… 8

## III M&Aの手法

- Q 11 : M&Aの最もポピュラーな手法を教えてください。…………… 9  
Q 12 : M&Aの手法として、他にどのような手法がありますか。…………… 10  
Q 13 : M&Aの手法を選ぶポイントを教えてください。…………… 11  
Q 14 : M&Aの際、自社の価値どのように決まりますか。…………… 11

## IV M&Aのスケジュール

- Q 15 : M&Aの基本スケジュールを教えてください。…………… 13  
Q 16 : 自社の秘密を守るにはどのようなことに注意すべきですか?…………… 14  
Q 17 : 基本合意書でどこまで決めるのですか?…………… 15  
Q 18 : 買収監査(デューデリジェンス)は誰が行いますか?…………… 15  
Q 19 : 最終契約の内容を教えてください。…………… 16  
Q 20 : 代金の決済方法で注意点はありますか?…………… 16  
Q 21 : M&Aの公表のタイミングと内容を教えてください。…………… 17  
Q 22 : 買い手に対する業務の引継はどのようにしたらいいですか。…………… 17

## V M&Aの費用・税金など

- Q23：M&Aにはどのくらい費用がかかりますか。……………18
- Q24：M&Aにはどのような税金がかかりますか。……………19
- Q25：M&Aの交渉を有利に進めるポイントを教えてください。……………22

参考文献……………23